

11月の健康カレンダー

● 献血			
日	曜日	受付時間	場所
10	日	10:00～12:30 13:45～16:00	くつろぎプラザ・シーパ

● 健康相談

内容	日	曜日	時間	場所
生活習慣病相談、栄養 相談、血圧測定 など ころの相談	21	木	9：00～10：30 13：00～14：30	市役所本館 1階

※こちらの相談は、予約制です

● 乳幼児健康カレンダー			
内容	日	曜日	場所
4カ月児健康診査（R6年7月生）	22	金	南あわじ市保健センター
食育講座赤ちゃん栄養サロン（予約制）（R6年6月生）	28	木	子育て学習・支援センター
育児相談（R6年4月生）	26	火	
10カ月児健康診査（R6年1月生）	15	金	
1歳6カ月児健康診査（R5年4月生）	5	火	
2歳児育児相談・歯科健診（R4年4月生）	13	水	南あわじ市保健センター
3歳児健康診査（R3年6月生）	8	金	
就学前5歳児健康診査（R元年11月生）	18	月	
遊びの教室（予約制）	7	木	
発達支援相談（予約制）	7	木	

※受付時間等は対象者に案内します

※各種教室・相談のお問合せは、健康課 ☎43-5218) まで

時間外診療病院		休日応急診療所(寛集地区公民館 ☎53-1536)		
月	平成病院	診察日	9:00～11:30 13:00～16:30	18:00～21:30
火	平成病院 八木病院	3日(日)	齊藤雅文 医師	日笠久美 医師
水	中林病院 南淡路病院	4日(月)	柴田亮平 医師	橋田友孝 医師
木	翠鳳第一病院	10日(日)	富本喜文 医師	福原正博 医師
金	中林病院	17日(日)	高田育明 医師	宮崎美枝 医師
土	翠鳳第一病院	23日(土)	穀内純江 医師	村野謙一 医師
		24日(日)	鈴木俊示 医師	穀内勇夫 医師

平日18:00～23:00
土曜13:00～23:00
※当直医によって専門以外の診療はできない場合があります

※発熱による受診の場合は、事前に電話をお願いします

※教室・相談は、中止や延期場合があります。
詳しくは各担当課にお問合せいただくか、二次元コードから市ホームページをご確認ください。



● 認知症を支える家族の会 スマイル			
認知症の介護の悩みを話し合える場			
日	曜日	受付時間	場所
13	水	14:00～15:00	市地区公民館 2階

● スマイル(認知症)カフェ ☕ ※申込不要			
認知症の人とそのご家族、地域の人誰もが集える場 タッチパネルで簡単にできる物忘れチェック実施中			
日	曜日	受付時間	場所
22	金	14:00～16:00	いちばん星(市福永572)

※詳しくは、地域包括支援室 ☎43-5237) まで

● こころやすらぐひろば ※申込不要			
精神疾患を抱える人とそのご家族らの交流を深める広場			
日	曜日	受付時間	場所
24	日	13:30～16:00	いちばん星(市福永572)

● 家族教室 ※申込不要			
精神疾患を抱える人のご家族らが交流を深める場			
日	曜日	受付時間	場所
6	水	14:00～16:00	いちばん星(市福永572)

● ぴあっとふくら ※申込不要			
精神疾患を抱える人が仲間と集える場			
日	曜日	受付時間	場所
25	月	13:30～15:00	福良地区公民館

※詳しくは、健康課 ☎43-5218) まで

小児救急医療(対象は中学生まで)	
◆小児夜間救急電話センター	
毎日午後10時～午前6時(受付は午前5時40分)までの間、医師が輪番で小児夜間救急診療を行っています。	
☎小児夜間救急電話センター ☎44-3799	
※通話はお客様対応の品質向上のため録音しています	
◆休日小児救急診療	
日曜・祝日・年末年始の休日、みなと元気館内の洲本市応急診療所において、小児科医の輪番による小児救急診療所を開設しています。予約は不要です。	
受付時間 9:00～11:30、13:00～16:30	
☎洲本応急診療所 ☎24-6340	

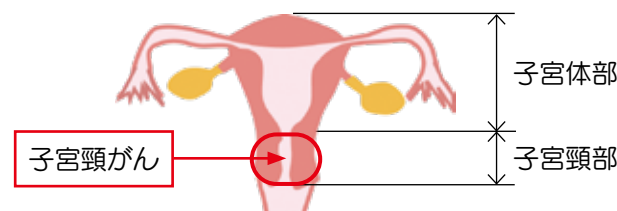
子宮頸がん検診は受けましたか？

～2年に1回の検診を受けましょう！～

図健康課 ☎43-5218

子宮頸がんは、年間約11,000人がかかり、2,999人が亡くなっています。(2022年) 20代後半から増加し、特に30代から50代で多くなります。発祥のピークが女性の妊娠・出産年齢と重なることもあり、女性にとって深刻な病気だといえます。初期症状はほとんどなく、自覚症状が現れることなく進行するという特徴があります。早期に発見すれば比較的治療しやすいがんですが、進行すると治療が難しいことから、早期発見が極めて重要です。

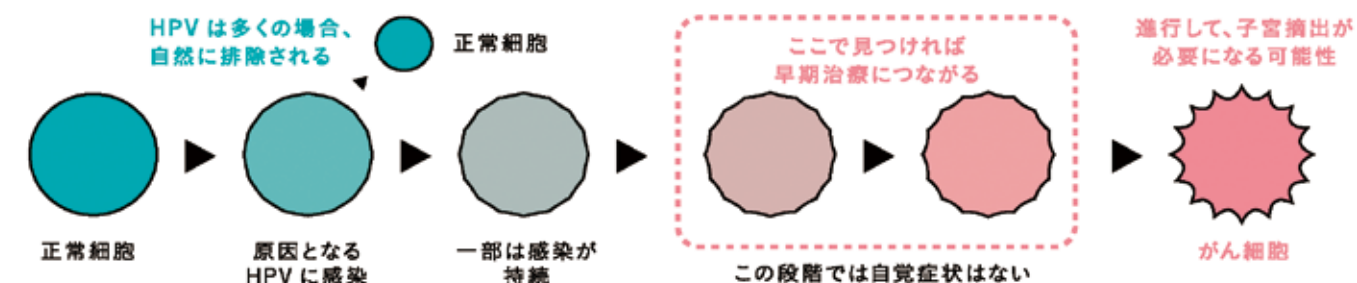
子宮頸がんは、進行すると骨盤の中のリンパ節に転移したり、子宮頸部の周りの組織に広がったり、子宮から離れた肺などの臓器に転移することがあります。



感染と発症

性交渉によって感染するヒトパピローマウイルス(HPV)が発がんに関係しています。通常はウイルスに感染しても免疫機能によりウイルスは除去されますが、除去されずに長期間感染が続く場合があり、がん化することがあります。

子宮頸がん検診により、がん化する前の正常でない細胞の段階で発見することも可能です。



子宮頸がん検診の方法

子宮頸がん検診とは、がんになる前の細胞や、がんの早期発見を目的としています。ブラシなどで子宮頸部を優しくこすって細胞を採取し、異常な細胞がないか顕微鏡で調べる検査です。痛みも少なく短時間で済みます。20歳を過ぎたら、定期的に(2年に1回)検診を受け、大切な体をしっかり守りましょう。



子宮頸がん検診のご案内(個別検診)

- ▶検診期間 令和7年2月28日(金)まで
- ▶受診対象 令和7年4月1日時点で20歳以上の偶数年齢の女性、および21歳(H15.4.2～H16.4.1生)の無料クーポン券対象者
- ※令和6年度町ぐるみ健診で既に受診された人は対象外です
- ▶費用 1,500円(医療機関で支払い)
- ※無料クーポン対象者は無料
- ▶医療機関 レディースクリニックごとう、平成病院、洲本伊月病院、カク・西本協同産婦人科、柳澤医院、はぎレディースクリニック、かなやまレディースクリニック
- ▶持ち物 子宮頸がん検診受診票、健康保険証など本人確認できるもの
- ※受診票をお持ちでない人は、健康課までご連絡ください
- 図健康課 ☎43-5218